

平成 29 年度岡山ふるさと投資応援事業 ビジネスプラン募集要項

地域で頑張るふるさとの応援・成長に貢献する岡山県内の中小企業者の取組を「岡山ふるさと投資応援事業」として発掘・選定し、地域が誇るオンリーワンの取組として広く県内外に情報発信すると共に、クラウドファンディングによる潜在顧客の開拓や資金調達を支援します。

1 目的

ふるさとの応援・成長に貢献する岡山県内の中小企業者のビジネスプランを「岡山ふるさと投資応援事業」（以下「応援事業」という。）として選定し、応援事業を成長・発展に導くことで、地域経済の活性化や地域のブランド力の強化を支援いたします。

具体的には、岡山県が有する地域資源や独創的な技術・アイデアなどを活かした県内中小企業者の商品開発、新事業展開、事業拡大への取り組みを、広く県内外へ情報発信することにより、応援事業の認知度向上と応援者づくりを促進しつつ、小口投資を活用した資金調達や専門家派遣、コンサルティング及び販路開拓等の各種支援を行うものです。

<用語の説明>

- (1) 地域資源とは、地域の中小企業が地域産業資源を活用して行う新事業展開を支援するため、「中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律」に基づき、岡山県が指定した「地域産業資源」(※)を意味します。
※「地域産業資源」については以下の URL をご参照ください。
<http://www.pref.okayama.jp/page/detail-36504.html>
- (2) 小口投資とは、中小企業者と投資家をインターネット上で結びつけ、多数の投資家から少額ずつ資金を募集するクラウドファンディングのうち、ファンド運営者を介して、投資家と中小企業者との間で匿名組合契約を締結し、投資と分配を行う投資型クラウドファンディングのことを意味します。

2 実施主体

- (1) ビジネスプランの募集・審査 岡山県中小企業団体中央会
(以下「岡山県中央会」という。)
- (2) ビジネスプランの推薦 県内中小企業支援機関（商工会議所・商工会・産業振興財団）又は岡山県と包括協定を締結している金融機関（中国銀行・トマト銀行・信用金庫、日本政策金融公庫）
※岡山県中央会の行う各種支援事業を受けている場合は、岡山県中央会も推薦を行います。
- (3) 小口投資による資金調達支援 ミュージックセキュリティーズ株式会社
(岡山県と岡山県中央会が企画提案コンペで指定業者として選定した第2種金融商品取引業者。以下「クラウドファンディング事業者」という。)
- (4) 専門家派遣・コンサル等支援 岡山県中央会

3 応募資格

岡山県内の本社を有する中小企業者で、次の(1)又は(2)に該当し、かつ(3)に該当する方

- (1) 県内中小企業支援機関（商工会議所・商工会・産業振興財団）又は岡山県と包括協定を締結している金融機関（中国銀行・トマト銀行・信用金庫、日本政策金融公庫）の推薦を得ていること。
 - (2) 過去5年以内に、岡山県中央会の行う各種支援事業を受けていること。
 - (3) 他のクラウドファンディング（募金型・購入型・投資型）を利用していないこと。
- (注意)・中小企業者とは、中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条第1項に規定する者を指します。

主たる事業として営んでいる業種	定義
製造業、建設業、運輸業及びその他の業種	資本金の額又は出資の総額が3億円以下の会社 又は常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人
卸売業	資本金の額又は出資の総額が1億円以下の会社 又は常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人
サービス業	資本金の額又は出資の総額が5千万円以下の会社 又は常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人

小売業	資本金の額又は出資の総額が5千万円以下の会社 又は 常時使用する従業員の数が50人以下の会社及び個人
-----	---

- ・ NPO 法人、ボランティア団体、財団法人、社団法人、企業組合、協業組合、事業協同組合、事業協同小組合、商工組合、協同組合連合会等は対象外です。

4 対象事業計画

本事業に申請できる事業計画は、新規商品・サービスの企画・開発や、既存商品・サービスの品質向上・量の拡大、新たな事業分野への展開等であって、以下のすべての要件を満たすものとします。

- (1) 地域資源や地域の特色などを生かし、全国に誇り得る魅力ある商品や事業としてブランド力強化を目指していること。
- (2) 小口投資により資金調達を図りつつ、応援者（潜在顧客）とのつながりを広め深めながら、事業の成長を図る取組であること。
- (3) 小口投資により調達を目指す資金規模が、概ね300万円から3,000万円であり、かつ、資金使途が明確であること。（下表参照）

■ 対象経費（資金使途）

申請事業の設備投資（不動産取得は含まない）、売上原価及び販管費等であり、かつ、申請事業の実施により新たに発生する費用であること。

※ 売上原価＝原材料費、外注費、人件費、光熱費、地代家賃 等

※ 販管費＝販売手数料、広告宣伝費、営業部門の人件費 等

■ 費用充当割合

申請事業に要する費用総額のうち、小口投資の調達資金の充当割合が10分の1以上、10分の10以下であること。（申請事業以外の事業への流用は不可）

- (4) 原則、平成29年6月1日から平成30年2月28日までに着手し、事業開始から1年以上、5年以内に終了する事業であること（5年以内に、小口投資で調達し申請事業の費用として使用した資金を回収し、出資者への分配を終了する計画であること）。ただし、出資者への分配終了後の事業継続は可能。

5 事業計画の選定基準

選定基準は以下の①から④のとおりとし、審査委員会で審査・選考を行い応援事業を選定します。

- ① 次のいずれかに該当し、地域経済の活性化、地域のブランド力強化への貢献が期待される取組
 - (ア) 地域資源又はこれに準ずると認められるもの、並びに地域の特色を活用していること。
 - (イ) 地域の実情を踏まえた課題の解決に資すること。
 - (ウ) 独創的な技術やアイデアを活かしていること。
- ② 応援者（潜在顧客）の開拓・形成が事業の成長に重要であること。
- ③ 県民等の賛同や共感を得るストーリー性や訴求力のある取組
- ④ 資金使途が明確であり、収支計画を含む事業計画の実現可能性が高い取組

6 事業計画の作成

事業計画書(様式2)は、多くの方が応援したくなるような事業としての実現可能性や、申請者の経営状況や収支計画等を正しく判断するため、作成いただくものです。

そのため、岡山県中央会において、申請者を対象に、経営者の夢や思い、アイデアの具体化や事業戦略・資金計画の立案などの相談、助言を行い、事業計画書などの申請書の

作成支援を実施します。

支援を希望される方は、十分な時間的余裕をもって事務局へご相談ください。

7 事業計画の審査

事業計画の審査は以下の①から④の順に実施します。

- ① 審査委員会による事業計画の書面審査
- ② クラウドファンディング事業者による事業計画に係る適正評価調査・ヒアリング
- ③ クラウドファンディング事業者による事業計画の最終審査

なお、クラウドファンディング事業者による事業計画の適正評価調査については、別途クラウドファンディング事業者との間で「適正評価調査」等に係る個別契約を締結していただき、当該事業に係る調査（調査費用負担なし）を受けていただきます。

8 審査結果の通知等

最終審査終了後、申請者へは採択又は不採択の結果を岡山県中央会から通知します。（審査経過、選定結果の内容等についての問い合わせには応じられません）。

9 採択後の各種支援措置

応援事業に選定されると、以下の支援が、それぞれクラウドファンディング事業者及び岡山県中央会から提供されます。

- (1) クラウドファンディング事業者による支援（以下①～③に関する申請者の費用負担なし）

- ① クラウドファンディング事業者との小口投資に係る契約等の締結
応援事業に選定された申請者（以下「事業者」という。）は、クラウドファンディング事業者との間で小口投資に係る契約等を締結していただきます。
- ② ファンド組成・小口投資募集開始
①に係る契約等の締結完了後、クラウドファンディング事業者が小口投資の募集を開始します（潜在顧客の開拓支援）。
- ③ ファンド運用開始
小口投資の募集完了後、クラウドファンディング事業者により小口投資資金を取りまとめの上、事業者に送金されます（ファンド運用の開始、資金調達支援）。

<調達資金の会計処理の概略>

小口投資の調達資金の会計処理については、クラウドファンディング事業者の指導・助言に基づき、申請者が実施することになりますが、概略は以下のとおりです。

- 小口投資により調達した資金は貸借対照表の資産項目に流動資産として計上し、同時に、負債項目として同額を匿名組合預り金として計上
- 匿名組合預り金は、ファンド組成時に契約書により出資者に約した事業売上の一定割合を、約した時期に分配
- 分配の時期は、原則、ファンド組成期間中の事業年度ごとに、当該年度の損益に応じて分配

- (2) 岡山県中央会による支援

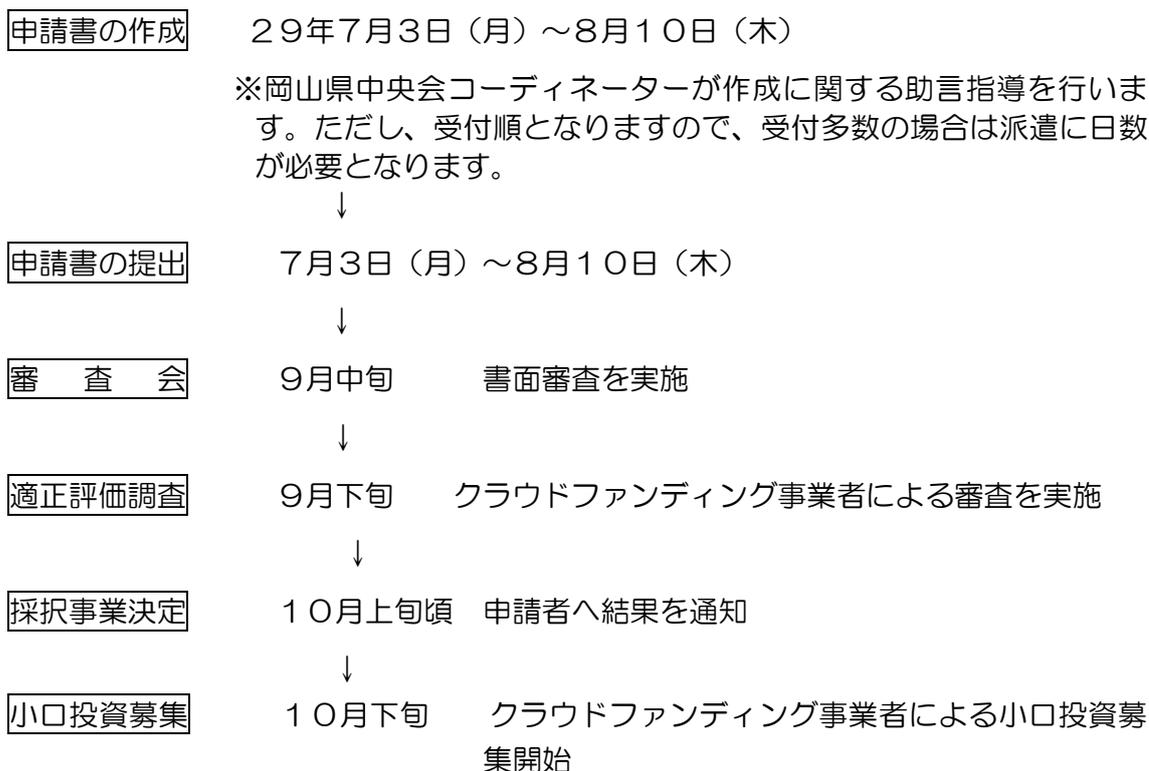
- ① 応援事業のPR
応援事業は、岡山県中央会ホームページ等で公表し、地域が誇るオンリーワンの取組として応援事業の概要や魅力、事業の進捗状況を広く県内外に情報発信します。
- ② 事後フォロー
岡山県中央会は専門家の派遣やコンサルティング、販路開拓等の各種支援メニューを事業者に提供し、応援事業の事後フォローを行います。

10 選定された事業者の経費負担

選定後の小口投資ファンド組合・運営に関して、事業者が負担する経費は下表のとおりです。上記⑨(2)②の事後フォローは一部有料のメニューもあります。詳しくは別途岡山県中央会にご相談ください。

費用項目	金額	備考
初期経費	0千円	小口投資ファンド組成にかかるファンドの各種条件の作成、広告用プロジェクト概要の編集等
小口投資ファンド運営	調達金額×2% (税別) /年	事業モニタリング、出資者への情報提供などの経費
小口投資ファンド監査	初年度 150千円 (税別) /年 次年度以降 100千円 (税別) /年	ファンドの資金使途などの監査経費 初年度 150千円 (税別) 次年度以降 100千円 (税別) ×ファンド組成年数

11 事業全体の流れ (予定) 応募方法



※申込数によって第2回の募集を行う場合があります。

12 応募方法

- (1) 受付期間 平成29年7月3日(月)～8月10日(木) 必着
(推薦機関による推薦書(下記⑨)を添付する場合は8月17日(木)必着にてご提出下さい)

- (2) 提出方法 郵送（必着）または持参
 (3) 申請に必要な書類（申請様式は岡山県中央会のホームページからダウンロードできます）
 8ページの【提出書類一覧】をご参照ください。
 （サイズA4版、原本1部、写し1部）

(5) 提出先

申請に必要な書類を下表の提出先へ持参又は郵送して提出してください。郵送の場合、封筒の表面に「岡山ふるさと投資応援事業 事業計画申請書在中」と朱書きしてください。なお、提出された書類は返却しません。

申請者の応募資格	支援先
3(1)に該当する方	各推薦機関（推薦機関を経由して岡山県中央会へ提出されます）
3(2)に該当する方	岡山県中央会
上記のいずれも該当する方	推薦機関又は岡山県中央会のいずれか1つ（任意に選択）

※いずれに提出いただいても、外部有識者を中心とした審査委員会による審査のため、審査には影響しません。

受付時に事業内容の確認等で時間を要する場合や、不備により受付できない場合などがありますので、申請書を提出する前に、できるだけ十分時間に余裕を持って提出先にご相談ください。

推薦機関の受付時間は、各推薦機関（9ページ推薦機関一覧を参照）へお問い合わせください。岡山県中央会の受付時間は、土・日祝日を除く8時30分から17時（最終日は16時）です。

13 推薦機関について

推薦機関は、地域の中小企業者とのつながりが深く、金融・経営に関する高い専門知識を有していることから、本事業の円滑な実施を図ることを目的に、地域が誇るオンリーワンの取組の発掘や事業計画の作成支援を行います。

（協力機関の役割）

区分	業務の概要	備考
推薦業務	<ul style="list-style-type: none"> 募集に関する広報宣伝 申請を行う中小企業者に対する事業計画の作成助言 上記助言を行った中小企業者からの応募をとりまとめ、審査委員会（岡山県中央会に設置）へ推薦 	県との協力協定に基づき実施します。

14 クラウドファンディング事業者について

クラウドファンディング事業者は、県と岡山県中央会が企画コンペで選定した金融商品取引法第28条第2項に定める第2種金融商品取引業者です。

応援事業の選定において、書面審査を通過した事業計画を対象に適正評価調査等を行うとともに、応援事業を実施する事業者に対して、小口投資ファンドの組成・運営・広報に関する協力を行います。

なお、適正評価調査等については、岡山県中央会とクラウドファンディング事業者との委託契約に基づき岡山県中央会の費用負担にて実施されますので、事業者には調査費用等の支払義務は発生しません。

(クラウドファンディング事業者の役割)

区分	業務の概要
協業 業務	■ 応募事業のファンド組成・運営・広報協力 (HP 及びweb上の契約システムを活用して実施) ・ ファンド組成・募集 (匿名組合契約による出資の勧誘等) ・ ファンドの運営 (事業進捗把握・監査等の実施、出資者への報告) ・ 広報宣伝への協力 (事業進捗の情報発信等への協力)

15 問い合わせ先

応募及び「岡山ふるさと投資応援事業」に関するお問い合わせ

岡山県中小企業団体中央会 ものづくり・連携支援課
〒700-0817 岡山市北区弓之町 4-19-202
TEL 086 (224) 2245
FAX 086 (232) 4145
URL <http://www.okachu.or.jp/>

クラウドファンディング全般に関すること

ミュージックセキュリティーズ株式会社 西日本支社
〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町 4-20 グランフロント大阪タワーA 13階
TEL 06 (6485) 7397
FAX 06 (6485) 7225
URL <http://www.securite.jp>

16 個人情報の管理

本事業への申請に係る提出書類により岡山県中央会が取得した個人情報については、以下の利用目的以外に利用することはありません。

- ① 本事業における事業計画の審査・選考・事業管理のため
- ② 本事業に係る事務連絡、資料送付、効果分析等のため
- ③ 応募情報を統計的に集計・分析し、応募者を識別・特定できない形態に加工した統計データを作成するため
- ④ 岡山県中央会が実施する支援事業等の情報提供のため

17 企業秘密の保持

本事業では申請書類の取扱は厳重に行い、企業秘密の保持の観点から申請者の承諾なしには申請の内容等の公表は行いません。

18 留意事項

- (1) 応募事業の採択結果については、クラウドファンディング事業者と事業者による小口投資の募集及びファンド組成の成功を保証するものではありません。
- (2) 岡山県中央会及び岡山県は、クラウドファンディング事業者と事業者による小口投資の募集、ファンド組成やファンド運用結果等について、一切の責任を負いません。

【提出書類一覧】

書類内容	対象申請者	提出時期	提出先
<p>1 申請書類</p> <p>① 「岡山ふるさと投資応援事業」申請書及び事業計画書（様式1・2）</p> <p>② 企画書（自由様式、A4版両面印刷、4枚以内。任意提出する場合）</p> <p>③ 会社概要書（パンフレット等）</p> <p>④ 商業登記簿謄本 又は 履歴事項全部証明書（原本）</p> <p>⑤ 対象事業の事業計画の内容のわかる資料（適宜。任意提出する場合）</p> <p>⑥ 許認可を伴う業種であれば許可証の写し</p> <p>⑦ 直近3ヶ年の決算書類写し（税務申告書、決算書及び勘定科目明細、税務署受付印のあるもの） ※法人設立・事業開始後3年未満の場合は設立・開始後以降の決算関係書類や準ずる資料（試算表等）</p> <p>⑧ 個人情報の取り扱いに関する同意書（様式3）</p> <p>⑨ 推薦機関による推薦書（様式4）</p>	申請者	8月10日まで	推薦機関 もしくは 岡山県中央会
<p>2 適正評価調査の必要書類</p> <p>① 財務計画書</p> <p>② 秘密保持契約</p> <p>③ 合意書</p>	書面審査 通過事業者	9月上旬	クラウドファンディング事業者
<p>3 ファンド組成・募集等の必要書類</p> <p>① マイクロ投資プラットフォーム利用（業務提携）契約書</p> <p>② 最終確認書</p>	最終審査 通過事業者	9月中旬	クラウドファンディング事業者

注) 「2 適正評価調査の必要書類」、及び、「3 ファンド組成・募集等の必要書類」については、それぞれ該当する事業者に対して、別途、個別に案内がありますので、「1 申請書類」の提出の際に用意する必要はありません。

【関連機関一覧】

実施機関（事業に関するお問い合わせ・お申し込み・推薦についても中央会が対応いたします）

岡山県中小企業団体中央会	700-0817	岡山市北区弓之町 4-19-202	086-224-2245
--------------	----------	-------------------	--------------

推薦機関

金融機関

中国銀行
トマト銀行
おかやま信用金庫
吉備信用金庫
玉島信用金庫
津山信用金庫
備前信用金庫
日生信用金庫
備北信用金庫
水島信用金庫
信金中央金庫岡山支店
日本政策金融公庫

商工会議所

岡山県商工会議所連合会
岡山商工会議所
倉敷商工会議所
津山商工会議所
玉島商工会議所
玉野商工会議所
児島商工会議所
笠岡商工会議所
井原商工会議所
備前商工会議所
高梁商工会議所
総社商工会議所
新見商工会議所

商工会

岡山県商工会連合会
岡山北商工会
岡山西商工会
岡山南商工会
吉備中央町商工会
瀬戸内市商工会
赤磐商工会
備前東商工会
和気商工会
つくぼ商工会
総社吉備路商工会
真備船穂商工会
浅口商工会
備中西商工会
備北商工会
阿哲商工会
真庭商工会
作州津山商工会
鏡野町商工会
久米郡商工会
みまさか商工会

岡山県産業振興財団
